

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 (サニーキッズ)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者数に対するスペースは十分に確保できています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準に基づき職員を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段部分での雨除けの設置、また階段部分の滑り止めの設置を検討しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々の業務について職員間で話し合いの場を設けています。朝礼後に業務確認、活動終了後に振り返りも併せて行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1回、保護者向けアンケートを実施し、業務改善に繋げています。またアンケートの集計結果は家族に報告しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			3年後に受審を予定しております。現在、評価項目による自主評価を行い、準備を進めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員会議と合わせて、事業所内研修を毎月行っています。また必要に応じて、外部研修には参加しています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者に面談してアセスメントを行い、得られたニーズや課題を検討会議にて分析し、計画を作成しています。
	⑩	子ども適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人で作成した標準化されたアセスメントツールを使用しています。さらに、多様な特性に対応したツールの活用を検討しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間の予定表に基づきプログラム担当者を定め、職員間で内容の検討と確認を行い、毎月の活動プログラムを作成しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節行事や創作活動、運動など、さまざまなプログラムを提供できるように心がけています。引き続き多様な体験ができるよう取り組みます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は室内活動がメインとなりますが、休日、長期休みには屋外活動などを実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況に応じて個別活動、集団活動を組み合わせ実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼後に活動内容などについて確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎後に、その日の活動について振り返りを行っています。またケース記録を確認し情報を共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援についてケース記録を取っています。また、必要に応じてケース会議を実施し、子どもの状況について検証するようにしています。

適切な支援の提供	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年毎にモニタリングを実施し、支援計画を検証しています。またケース会議などにより、計画の見直しを判断するようにしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて行っているか	○		子どもの状況に応じて、基本活動を組み合わせ合わせて取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者、必要に応じて子どもの担当者が参画するようにしています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校の年間計画や行事予定などは、適宜提供されています。下校時刻の変更などの連絡調整は送迎時や連絡帳、電話にて行なっています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な子どもの利用はありませんが、かかりつけ医や主治医等を把握し、対応できるようにしています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援事業所を通して、情報共有と相互理解を図っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	事業所等へ移行するケースはまだありませんが、つなぎシートを作成し、情報を提供できる体制を整えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		当法人のセンターが主催する研修に参加しています。また専門機関と連携し、必要に応じて助言をいただいています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	地域交流として、公共施設などを月1回利用するようにしています。今後、法人内の保育園との交流を検討しています。
	㉗	(地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しているか	○		法人代表が参加しています。主任会議等で報告を受けています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳にて、日々の情報共有を行なっています。また面談の際に、課題等について共通理解できるよう努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	トレーニング等の支援は行なっておりませんが、必要に応じて、家族からの相談を受けています。
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約の際に、運営規定や重要事項の説明を行っています。また変更等があった場合は、文書にてお伝えしています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	適切な助言や支援について、充分に行えていないと思われるため、日常の取り組みとして努めます。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在、保護者会は開催しておらず、今後の開催も予定しておりません。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員を設置しています。苦情があった場合は対応マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応できるようにしています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人だよりを年3回、事業所の活動プログラムを毎月発行し、予定や活動などを発信しています。
㉕	個人情報に十分注意しているか	○		契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、承諾いただいています。取り扱いや方針について、事業所に掲示しています。	

保護者への説明責任	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			写真カードや文字カードなどを使用して、視覚的に工夫しています。活動プログラムの記載について、挿絵を入れて理解を促しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域の方を招待する取組みは実施できておりません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	マニュアルについて研修し、職員へ周知しています。事業所入口に各マニュアルのファイルを備えていますが、保護者への周知について不十分と考えています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月1回、避難訓練を実施する日を設け、非常災害や不審者等に対応できるように取り組んでいます。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎年、外部講師による法人研修として権利擁護の研修を行っています。また人権擁護委員会において、チェックリストを活用しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、対象となる子どもがおりません。 ※身体拘束マニュアルや同意書等を整備し、適切に対応できるようにしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	現在、対象となる子どもがおりません。出来る限りの対応に努めるようにしています。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成し、対応策などを協議し、朝礼や回覧等で周知しています。迅速に対応が必要な案件は、その日の内に周知を図ります。	

評価実施日：平成29年 12月 20日